

授業計画（シラバス）

教育内容	専門分野 地域・在宅看護論				
科目名	地域・在宅看護論概論Ⅱ	対象学年	2年生		
単位（時間数）	2単位（30時間）	講義時間	28時間	試験時間	2時間
講師名	外来講師	実務経験	看護教育サポーター		
学習目標	1) 在宅看護が求められる背景を考えることができる 2) 在宅看護の対象者はどのような人達なのか述べることができる 3) 在宅療養者を支える家族への支援の必要性と方法を述べるができる 4) 在宅看護に係わる法令、制度及び社会資源の内容を説明できる 5) 地域における多職種連携、地域包括ケアシステムを説明できる 6) 在宅看護を展開するために必要なリスクマネジメント、療養者の権利保障を考えることができる 7) 在宅看護過程展開のポイントを述べるができる				
回数	単元・授業内容		授業形態	使用教材	
1、2	在宅看護の対象者について		講義 ワーク	地域・在宅看護の基盤（医学書院）	
3、4	介護保険の概要		講義		
5	多様な療養の場とは 在宅ケア施設の種類とその内容			国民衛生の動向	
6	介護保険以外の在宅看護に係わる法令・制度				
7、8	家族看護、家族への支援				
9～11	地域における多職種連携 地域包括ケアシステムの概要 ケアマネジメント				
12～14	在宅看護過程展開のポイント 在宅看護を展開するために必要なリスクマネジメント 療養者の権利保障		講義 ワーク		
15	終講試験		筆記試験		
教科書	地域・在宅看護の基盤（医学書院）、国民衛生の動向				
参考図書					
評価方法	単元ごとの確認テスト、終講試験				